

文化センター圏域別のグループディスカッション

地域に根付いて活動している団体の方々から地域課題と課題解決のためにできることを把握する目的で、民生委員・児童委員、自治会・町会等、シニアクラブ、ふれあいいきいきサロン運営者、コミュニティ協議会、わがまち支えあい協議会、地域福祉コーディネーターを対象に文化センター11圏域でのグループディスカッションを実施しました。

調査の結果、どの地域からもつながりの希薄化、支援が必要な人の増加などの課題があり、地域で課題を解決するためにできることとして、交流や居場所づくり、情報共有の仕組みづくりなど、様々な取組が考えられることが分かりました。

ア 地域の課題（困っていること、課題を抱える人・世帯）

全ての地域から挙げられた課題	複数の地域から挙げられた課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆地域のつながりの希薄化 ◆地域における情報共有 ◆地域の担い手不足 ◆自治会・町会等への加入者の減少 ◆高齢の単身者や高齢者のみの世帯の増加、支援の課題 ◆子どもの居場所や遊び場の不足、見守りの必要性 ◆防災対策、災害時要援護者の課題 ◆空き家の増加 ◆道路の危険 	<ul style="list-style-type: none"> ◆交流・居場所の不足 ◆交通の便が悪い ◆買い物が不便 ◆支援が必要な世帯がある ◆マナーが悪い

イ 課題を解決するためにできること

全ての地域から出た意見	複数の地域から出た意見
<ul style="list-style-type: none"> ◆交流・居場所づくり <ul style="list-style-type: none"> ・声かけ、あいさつ、近所同士仲良くする ・交流の機会・場づくり、地域の居場所づくり ・文化センター等施設の活用 等 ◆情報共有の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域情報、地域活動団体の情報の発信 ・情報交換の場づくり ・地域活動者同士での情報共有 等 ◆防災・災害時対応 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の情報共有の工夫、安否確認の工夫 ・避難方法の工夫・避難手段の確保 ・災害弱者が避難しやすい場所をつくる 等 	<ul style="list-style-type: none"> ◆見守り・生活支援 ◆担い手の確保・育成 ◆自治会・町会等の活性化(団体同士の連携) ◆行事・イベントの実施等 ◆高齢者支援等 ◆子ども・子育て支援等 ◆資源の有効活用(空き家活用)等